

10月18日(土)

9:30 ~ 9:55 受付

9:55 ~ 10:00 開会挨拶

- 10:00 1. ナミハダニの発育と増殖に及ぼす定温と変温の影響
○後藤 哲雄, 齊藤 美凵季, 鈴木 彩 (茨城大・農), G. Nachman (Univ. of Copenhagen)
- 10:15 2. 温度周期がスミスアケハダニの休眠誘導に及ぼす影響
○高野 友二郎, 鈴木 丈詞, 北嶋 康樹, 後藤 哲雄 (茨城大・農)
- 10:30 3. 無酸素処理による選択的ハダニ防除技術の開発
○王 至弘 (茨城大・農), 鈴木 丈詞 (ウェスタンオンタリオ大), 北嶋 康樹, 後藤 哲雄 (茨城大・農)
- 10:45 4. 数種のハーブ植物に対するケナガコナダニの反応
○中務 花梨, 石井 駿, 諸橋 春香, 上遠野 富士夫 (法政大・生命科学)
- 11:00 5. ユキヤナギハマキフシダニ *Eriophyes* sp.の分散について
○武井 円, 青山 一輝, 上遠野 富士夫 (法政大・生命科学)
- 11:15 6. カシノキマタハダニにおける性比と雄間闘争
増田 智恵子, 田村 香織, ○伊藤 桂 (高知大・農)
- 11:30 7. タケスゴモリハダニおよびその近縁種における雄間闘争の変異
○蔡 永海, 伊藤 桂, 福田 達哉, 荒川 良 (高知大・農), 齋藤 裕 (Fujian Academy of Agricultural Sciences)
- 11:45 8. 北海道内に生息するマルハナバチ便乗性のトゲダニについて
○大野 文也, 高久 元 (北教大札幌)
- 12:00 9. 南アルプス産トガリネズミ 2種に寄生するケモチダニ類の新たな知見
○高田 歩 (静岡県立大), 佐々木 彰央 (静岡県自然史博物館ネットワーク), 吉川 悠子, 大橋 典男 (静岡県立大)
- 12:15 ~ 13:30 昼食・休憩
- 13:30 ~ 14:45 総会・写真撮影
- 15:00 ~ 16:30 シンポジウム「リンゴ栽培におけるハダニ防除の現状」
1. 青森県のリンゴにおけるハダニ類の変遷とその背景
木村 佳子 氏 ((地独)青森県産業技術センター りんご研究所)
2. 秋田県のリンゴ園におけるカブリダニを利用したナミハダニ防除の試み
舟山 健 氏 (秋田県果樹試験場)
3. 岩手県内のリンゴ園地におけるハダニ類の発生状況と薬剤感受性の変化
羽田 厚 氏 (岩手県農業研究センター)
- 16:35 10. アトリウム植栽植物に発生するシュレイツメハダニの天敵として有効なカブリダニ類の探索 —ハダニの卵および成虫に対するカブリダニ類の捕食能力—
○反町 奈津美, 村田 悠斗, 三関 里奈 (法政大・生命), 岸本 英成 (農研機構・果樹研リンゴ), 上遠野 富士夫 (法政大・生命)

- 16:50 11. チャのカンザワハダニ休眠雌に対する薬剤の効果
○上室 剛 (鹿児島農業開発総合セ茶業部), 末永 博 (鹿児島農業開発総合セ茶業部; 鹿児島病害虫防除所)
- 17:05 12. 奈良県のイチゴに寄生するナミハダニ黄緑型の殺ダニ剤感受性
○国本 佳範, 今村 剛士 (奈良農研開セ)
- 17:20 13. ネオニコチノイド農薬はハダニを増やす
○五箇 公一 (国立環境研)
- 18:00 ~ 20:00 懇親会
(マリオス (盛岡地域交流センター) 20階カフェテラス・スカイメトロ)

10月19日(日)

- 9:30 14. 小笠原・父島のテリハハマボウから発見されたフシダニは本邦初のヨツゲフシダニ科, *Phytoptidae* のダニ
○上遠野 富士夫 (法政大・生命)
- 9:45 15. 茶園におけるハモリダニの生態とカンザワハダニ生息密度との関係
○小俣 良介 (埼玉農総研セ茶業研)
- 10:00 16. 捕食者の密度が影響する場合の相利条件: クスノキのダニ室の系をもとに
○笠井 敦 (国立環境研)
- 10:15 17. カブリダニは開放系でも共食いをするのか?
○矢野 修一, 大槻 初音 (京大院・農・生態情報)
- 10:30 18. ハダニの雌雄間コミュニケーション解明への試み
○奥 圭子 (Wageningen Univ.; 農研機構・中央農研), Berhane T. Weldegergis, Erik H. Poelman, Peter W. de Jong, Marcel Dicke (Wageningen Univ.)
- 10:45 19. *Panonychus* 属および *Sasanychus* 属ハダニの DNA による種の識別と系統関係
○松田 朋子 (茨城大・農), X.-Y. Hong (Nanjing Agricultural Univ.), T. Abramishvili, T. Arabuli (Agricultural Univ. of Georgia)・後藤 哲雄 (茨城大・農)
- 11:00 20. シソサビダニの 28S rDNA-D2 領域, rDNA-ITS 領域およびミトコンドリア COI 遺伝子の塩基配列の解析
吉澤 雅彦 (法政大・生命), 久保田 健嗣, 津田 新哉 (農研機構・中央農研), 中平知芳, 下元 祥史, 下元 満喜, 広瀬 拓也 (高知農技セ), 上遠野 富士夫, 〇鍵和田 聡 (法政大・生命)
- 11:15 21. ハダニの生物的防除においてカブリダニ個体群構造を考える
○日本 典秀 (農研機構・中央農研)
- 11:30 22. 土壌ダニの多様性におけるマイクロハビタットの影響
○岡部 貴美子, 長谷川 元洋 (森林総研)
- 11:45 23. アカリダニがニホンミツバチ群におよぼす影響
○前田 太郎 (生物研), 坂本 佳子 (国立環境研)

- 12:00 24. ニホンミツバチに感染するアカリンドダニの遺伝子解析
○坂本 佳子 (国立環境研), 前田 太郎 (生物研), 五箇 公一 (国立環境研)
- 12:15 25. 新規雄巣礎を用いたミツバチヘギイタダニ制御
○佐原 健, 前田 耀介 (岩手大・農), 高橋 圭一, 藤原 禎久 (岩手大・地連セ),
藤原 誠太, 藤原 由美子 (藤原養蜂場), 高田 壮則 (北大院・地環研)
- 12:30 26. TOR 経路の阻害によるマダニの卵黄形成への影響
手島 悠之, 荻原 麻理, ○DeMar Taylor (筑波大・生命環境)
- 12:45~12:50 閉会の挨拶